

ジェイピーティーエー

すべてのひとの健康と幸福を実現するために

2025.08

ナンバー. 356 明日へのフライト 新体制と協会の取り組み

特集

新体制と協会の取り組み

会長メッセージ 役員紹介 協会事業

60 周年記念事業

PR 動画公開&メッセージ動画募集

内容

特集 新体制と協会の取り組み.....	3
Top Message 3 期目 齊藤秀之会長に聞く！ 協会運営を担うトップとしてのメッセージ	3
齊藤会長に気になるアノコト？をきいてみました！.....	4
役員紹介	5
協会の事業執行体制	9
2023・2024 年度 日本理学療法士協会役員	11
2024 年度の取り組みを振り返る	12
医療・介護・障害福祉トリプル改定.....	12
産後ケア事業	13
スポーツ	13
重点事業	13
I. 専門職としてのキャリアデザイン支援.....	13
II. 全世代の心身機能を支える理学療法業務の強化と推進.....	13
III. 地域におけるリハビリテーションと健康づくり・予防を支える理学療法士の自律性 の向上	14
IV. 組織基盤の強化.....	14
協会が何を目指しているのか、事業計画から 2025 年度の重点目標と重点課題を知ろう .	14
中核事業として恒常的な 3 つの重点目標.....	14
2025 年度の重点目標	14

I. 専門職としてのキャリアデザイン支援.....	14
II. 全世代の心身機能を支える理学療法業務の強化と推進.....	15
III. 地域におけるリハビリテーションと健康づくり・予防を支える理学療法士の自律性の向上.....	15
IV. 組織基盤の強化.....	15
2025年度の重点課題.....	15
2024年度からの継続課題.....	15
2025年度、新たな課題として設定.....	15
政策提言・要望活動のために.....	16
協会の一年を知ろう！.....	16
2025年度の事業を知ろう！.....	18
処遇改善.....	18
職場における腰痛予防宣言！.....	18
報酬改定.....	19
生涯学習制度.....	19
World Physiotherapy Congress 2025.....	20
お役立ち情報.....	20
一緒に60周年記念を祝おう！.....	21
新たなPR動画「その一歩に寄り添う、理学療法のチカラ」シリーズを公開！.....	21
メッセージ動画で、60周年記念事業を盛り上げよう！9月10日まで募集中！.....	21
未来を拓く！理学療法士と政治活動 番外編.....	22
生涯現役.....	23
登録理学療法士更新ポイント問題解答.....	24
INFORMATION.....	25
マイページのご利用について.....	25
ログインID・パスワード(PW)の再発行.....	25
会員マイページ専用アプリのご案内.....	25
年会割引制度について.....	25
異動手続きについて.....	26
休会・復会・退会手続きについて.....	26
クラブオフ 今回のおすすめ！.....	27
協会運営に関するご案内.....	27
HOT TOPICS.....	28
第13回「笑顔をあきらめない。」写真コンテスト結果発表！.....	28
日本理学療法士協会雑誌 Up to Date NEWS【第3巻第3号発刊！】.....	28
JICA 海外協力隊連携派遣（短期隊員）募集のご案内.....	29

がんのリハビリテーション研修会 025 年度第 4 期受付のお知らせ	29
マイページ（会員限定コンテンツ）へのアクセスはこちらから	29

会報誌「JPTA NEWS」へのご意見・ご感想を募集しています。

右記の QR コードを読み取り、アンケートフォームからご回答ください。

特集 新体制と協会の取り組み

Top Message 3 期目 齊藤秀之会長に聞く！ 協会運営を担うトップとしてのメッセージ

2025 年 6 月 7 日・8 日にわたり第 54 回定時総会が開催され、代議員が選定した会長候補者、齊藤秀之氏が臨時理事会で会長に再選されました。2024 年度の事業を振り返り、2025 年度の展望を示す本号の特集として、まず齊藤会長からのメッセージをお届けします。

このたび、皆様のご支援を賜り、会長として 3 期目を務めさせていただくこととなりました。心より感謝申し上げます。先日開催された第 60 回日本理学療法学会研修大会では、「総合知を推進する臨床技能—社会的課題の解決を目指す—」をテーマに、世界理学療法連盟学会とも連携し、国内外の知見を集結しながら取り組んでまいりました。この経験は、本会の未来を切り拓く大きな糧となったと感じております。

3 期目にあたり、「理学療法士としての誇りと矜持を持ち、可能性に蓋をしない」「理学療法士の新しい未来を切り拓くべく、挑戦を続ける」という精神を、全会員と共有しながら歩んでまいりたいと思います。

特に、昨今の超高齢化と少子化が進行する中、医療が地域生活を支えるためには、あらゆる世代と病期を対象としたリハビリテーション医療の充実が不可欠など、理学療法士としての現場的価値は増すばかりです。今後増加する医療・介護の複合ニーズを有する 85 歳以上の高齢者に対応するため「治す医療」から「治し支える医療」へのパラダイムシフトとともに今までと異なる働きかたが求められていくことが推測されます。それを乗り越える力は、会員お一人おひとりの皆さんがお持ちの前向きな行動、理学療法マインドから生まれます。

「なんとかなる」「なんとかする」という前向きな言葉を胸に、共に力を合わせ、学び合い、成長を続けましょう。私たちならばできます。Mission・Vision・Passion の MVP を持ち、本会は、皆さんの活動や声に寄り添い、制度面・教育面・現場支援の体制強化を図って

まいります。3期目のスタートにあたり、今後ともご指導・ご協力を賜りますよう、何卒よろしく申し上げます。一緒にイノベーションを成し遂げましょう！

齊藤会長に気になるアノコト？をきいてみました！

Q1 会長が一番大切にしている理学療法士に対する想いは？

A1

理学療法士としての使命として、国民本位で最善を尽くす
国民一人ひとりの「QOL（生活の質）」を最大限に高めるための理学療法を検討し、提供する関係者に働きかけることをあきらめない

身体機能や基本動作を向上・回復あるいは低下予防するだけでなく、住み慣れた、あるいは、住みたい地域で安心して笑顔で生活できる限りない自立支援こそが、真の理学療法だと信じています。

Q2 理学療法士の活躍の場が広がっていますが今後、特に期待される領域は？

A2

医療・介護の複合ニーズを持つ85歳以上の高齢者に対する理学療法
急性期と在宅での理学療法を通じた、職業復帰とスポーツ活動・健康づくり
ヘルスケア分野、国際活動、ロボット・AI×理学療法の融合領域

Q3 報酬改定に取り組む中で思うことは？

A3

国の政策過程への働きかけと利害関係団体との調整の重要性
理学療法士の専門的貢献に見合う、社会的評価を高める評価制度を築くチャンス
結果として、国民の生活（人生）の質や動きのポテンシャルを見極め、また最大化するための制度設計を実現できる手段
そのなかでも、リハビリテーション前置主義を浸透することが重要だと感じています。

Q4 理学療法士の給与や待遇を今後どう変えていくべきか、その展望は？

A4

ベースとなる給与を全産業平均に高めていくことと、専門性・多機能性・社会貢献に寄与している理学療法士に対して待遇を高める二階建てへの移行
専門職としての正当な評価と報酬について政策過程への働きかけを行ってきて、制度設計

の機運が高まっていることに期待

理学療法士の名称独占の使用拡大やいわゆる兼業・副業の推進も必要

Q5 登録・認定・専門理学療法士は、社会にとってどうあるべき？

A5

MUST

専門性と倫理性を兼ね備え、社会実装をリードする臨床実践家としての存在であるべき
質の保証と多角的な成長を社会に宣言し、社会に貢献すること、常に受療者本位の医療を行うように努力することが重要

WANT

当たり前を示し、新規性を見逃さず、学問を実践に結び付け、リサーチマインドを持ち、クリニカルリサーチャーとしてエビデンスを創る、施設内から地域・社会の中での活動を指向する存在であってほしい

登録理学療法士

今後求められる「医療・介護の複合ニーズを持つ85歳以上の高齢者に対する理学療法」に対応できるジェネラリストとしての存在へ

認定・専門理学療法士

臨床実践分野において秀でている理学療法士、学問的指向性の高い理学療法士として、専門性の細分化・深化に対応できるスペシャリストとしての存在へ

Breaktime 忙しい日々、息抜きは？

息抜きはできていないように思いますが、たまにとれる家族や友人とのゆっくりと過ごす時間がリフレッシュになっているのかもしれません。

役員紹介

2025・2026年度の本会の運営を担う23名の理事と3名の監事を紹介します。

今回は、会員の皆さんに少しでも役員を身近に感じていただきたいと、趣味もしくは格言を聞いてみました！

会長 斉藤 秀之

公益社団法人 日本理学療法士協会

趣味 テレビ鑑賞

副会長 だいくや しんいち

北陸大学大学院

趣味 ゴルフ、映画

副会長 吉井 ちはる

東京医療学院大学

格言 せいしんびどう

副会長 佐々木 嘉光

公益社団法人 日本理学療法士協会

格言 ころみずのごとし(無欲・無為・変化自在)

副会長 高橋 哲也

順天堂大学

格言 人の力を信じ、人の回復を支える。

副会長 湯元 均

公益社団法人 日本理学療法士協会

趣味 道の駅巡り(全道完全制覇 10 回以上)

専務理事 白石 浩

公益社団法人 日本理学療法士協会

趣味 登山、トレイルラン、マラソン、街ブラ、読書

常務理事 板倉 ひさこ

日本女子体育大学 健康管理センター

趣味 なんでも面白がって、ふわりと平気で生きる。

常務理事 谷口 ちあき

自宅会員

格言 日々是好日

常務理事 長谷川 大悟

特養サンフラワーひたちなか、筑波大学

格言 改善一步 進むべき道を自問し続け、善い方向へ改めて進みたいと思います。

常務理事 森本 さかえ

医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院

格言 行動は「プライドを持たないというプライド」で、判断は「明鏡止水」で活動します。

理事 伊藤 智典

公益社団法人 日本理学療法士協会

趣味 アウトドアアクティビティ(ストイック過ぎない程度)

理事 内山 靖

名古屋大学

趣味 登山・こうざん植物の観察、釣り

理事 江草 のりまさ

島根大学医学部附属病院

格言 一番大切なことは、単に生きるのではなく、善く生きることである。(ソクラテス)

理事 大西 秀明

新潟医療福祉大学

趣味 庭いじり、旅行

理事 おかじ としのぶ

埼玉県地域リハビリテーションケア サポートセンター 霞ヶ関南病院

趣味 進んで沼にハマること。そして「ないものを創る」こと

理事 小川 克巳

自宅会員

格言 あまだれ石を穿つ

理事 沖原 優子

リハビリテーションクリエイターズ株式会社

趣味 旅行、ピアノ、読書

理事 熊崎 大輔

関西医療学園専門学校

趣味 楽しいゴルフ

理事 永野 忍

グラッチャ株式会社

趣味 野球観戦

理事 野崎 のりふみ

公益社団法人 日本理学療法士協会

趣味 日本酒の蔵めぐり

理事 松井 かずひと

株式会社ほっとリハビリシステムズ

格言 敬天愛人

理事 山根 かずと

株式会社アール・ケア

格言 ピンチはチャンス！

監事 太田 誠

日本医療大学

格言 ケセラセラ

監事 櫻田 義樹

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団

趣味 琴、書道、スポーツ

監事 へんとな あつし

清泉監査法人

格言 無知の知

プラトンが著した「ソクラテスの弁明」に登場します。

会報誌では紙面に限りがあるため、会員限定コンテンツに「就任メッセージ」を掲載しています。ぜひご覧ください。

会員限定コンテンツ > JPTA-Topics > 役員動向

https://www.japanpt.or.jp/privilege/topics/einfo/2025_messagelist/

協会の事業執行体制

本会は、多岐にわたる事業を着実に執行するため、会長を法人法上の代表理事とし、副会長、専務理事、常務理事を業務執行理事として業務を分担執行する体制をとっています。ここでは、事業ごとの担当役員や委員長を紹介します。

通常事業 執行担当理事

総務

総務関連 白石 浩

学会連合支援 谷口 ちあき

システム管理関係 森本 さかえ

役員及び代議員選挙制度・組織体制検討 だいくや 新一

DX 及び AI 推進啓発推進事業 高橋 哲也

U40 Future Network 事業 吉井 ちはる

代議員ネットワーク支援部会 長谷川 大悟

人事関連 白石 浩

労務法制関連 白石 浩

各種規程見直し 湯元 均

組織強化関連 白石 浩

士会事業支援のための意見交換 湯元 均

委員会関連 白石 浩

議事運営、役員報酬等、常勤役員要件審査、懲戒 白石 浩

選挙管理 だいくや 新一

理学療法士労働環境、表彰、倫理 白石 浩

組織・規則等検証 湯元 均

60周年記念事業

記念式典ワーキンググループ 湯元 均

記念式典・祝賀会 谷口 千明

表彰 湯元 均

広報ワーキンググループ 吉井 ちはる

記念誌ワーキンググループ (内山 靖) ※1

※1 担当理事

通常事業 執行担当理事

経理

経理関連 白石 浩

秘書

秘書関連 白石 浩

広報企画

広報企画関連 長谷川 大悟

政策企画

政策企画関連 佐々木 嘉光

公衆衛生等理学療法業務構築・検討部会 高橋 哲也

教育推進

養成教育関連 湯元 均

指定規則等検証 白石 浩

4年制大学化 白石 浩

認定認証関連 湯元 均

研修会等振興係 湯元 均

職能推進

社会保険関連 佐々木 嘉光

診療報酬 (高橋 哲也) ※2

介護報酬 (松井 かずひと) ※2

※2 担当理事 (部会長)

障害福祉サービス等報酬 (長谷川 大悟) ※1

※1 担当理事

予防等振興関連 佐々木 嘉光

スポーツ (競技・健康・障害) 理学療法の全国展開・推進事業 佐々木 嘉光

動物に対する理学療法の推進に向けた関係団体連携事業 板倉 ひさこ

保健領域業務推進事業 (学校保健および母子保健) 板倉 ひさこ

国際事業

国際事業関連 だいくや 新一

常設委員会

委員会名 委員長

倫理委員会 星野 しげる
懲戒委員会 非公開
表彰委員会 増田 崇
組織・規則等検証委員会 山本 かつみ
理学療法士労働環境委員会 中山 裕子
選挙管理委員会 梅本 昭英
役員報酬等委員会 未定
議事運営委員会 未定
常勤役員要件審査委員会 間瀬 教史

新体制スタート！

一丸となって理学療法の普及、ひいては国民の医療・保健・福祉の増進への寄与に取り組めます！

2023・2024 年度 日本理学療法士協会役員

2年間にわたり、本会運営へのご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

理事

斉藤 秀之（会長）

だいくや 新一（副会長）

吉井 ちはる（副会長）

佐々木 嘉光（副会長）

谷口 ちあき（専務理事）

板倉 ひさこ（常務理事）

清宮 清美（常務理事）

黒澤 かずお（常務理事）

白石 浩（常務理事）

友清 直樹（常務理事）

湯元 均（常務理事）

伊藤 智典

内山 靖

大淵 修一

岡じ としのぶ

小川 克巳

高橋 哲也
西山 知佐
野崎 のりふみ
長谷川 大悟
藤澤 宏幸
松井 かずひと
山根 かずと

監事
太田 誠
櫻田 義樹
へんとな あつし

2024 年度の取り組みを振り返る

1 年間、どんな取り組みをしたのか見てみよう！

医療・介護・障害福祉トリプル改定

プラス改定を受けて、理学療法士の賃上げの実施に関する陳情や広報に取り組みました。
!注目トリプル改定などに関する動画コンテンツを公開しているのでぜひ活用を！

会員限定コンテンツ > 職能事業 > 職能関連動画

<https://www.japanpt.or.jp/privilege/profession/movie/>

詳細は「JPTA NEWS vol.354」特集を参照

令和 6 年能登半島地震

一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会（ジェイラット）や都道府県理学療法士会などの関連団体と連携して支援を行いました。

このような支援活動が、防災基本計画へのジェイラットの明記と福祉の項の新設につながりました。

詳細は「JPTA NEWS vol.355」特集を参照

産後ケア事業

「産ぜん・産後サポート事業ガイドライン及び産後ケア事業ガイドライン」ないにて、産後ケア事業の実施担当者として、「理学療法士」が明記されました。

最新情報 > JPTA NEWS online

https://www.japanpt.or.jp/info/20241119_149.html

スポーツ

スポーツ庁受託事業「ライフパフォーマンスの向上に向けた目的を持った運動・スポーツの推進に係る調査事業」を終了しました。

協会の取り組み > スポーツ支援について

<https://www.japanpt.or.jp/activity/sports/>

重点事業

2024年度事業計画では大きく4つの目標を設定しました！

それぞれの目標に対して取り組んだことをピックアップしてご紹介します。

I. 専門職としてのキャリアデザイン支援

「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」の改正に関する要望書を取りまとめ
「動物に対する理学療法」を推進するため、関連団体との連携を深めるとともに、セミナーを開催

卒ぜん教育を時代のニーズに合わせて更新していきます

II. 全世代の心身機能を支える理学療法業務の強化と推進

腰痛予防キャンペーン、厚生労働省主催のSAFEアワードシルバー賞を受賞
労働災害防止に向けた取組を実施している企業・団体を一般公募し、表彰

エイジフレンドリー補助金の要件に「理学療法士」が追加

高齢労働者の労働災害防止のための設備改善や、専門家による指導を受けるための経費の一部を補助する制度

2025 年度の申込期限は 10 月 31 日

Ⅲ. 地域におけるリハビリテーションと健康づくり・予防を支える理学療法士の自律性の向上

産業理学療法テキスト出版に向けて取り組みちゅう
介護予防・地域ケア会議推進リーダー制度の見直し

Ⅳ. 組織基盤の強化

入会促進や会員定着促進について対策本部を設置
・都道府県理学療法士会と組織強化担当者会議を開催
・組織強化に向けた広報戦略の実施
・休会制度見直しの検討 など

協会が何を目指しているのか、事業計画から 2025 年度の重点目標と重点課題を知ろう

中核事業として恒常的な 3 つの重点目標

医療・介護の現場の課題や社会の状況や国民のニーズの変化、国の政策方針や施策の動向をふまえて長期的に取り組んでいく目標だね

理学療法士の質の向上
理学療法士の職域の防衛と拡大
組織運営の強化

2025 年度の重点目標

I. 専門職としてのキャリアデザイン支援

キーワード

指定規則改正、卒前卒後シームレス化、4 年制大学化、動物に対する理学療法

Ⅱ. 全世代の心身機能を支える理学療法業務の強化と推進

キーワード

公衆衛生、DX、AI、健康寿命、母子保健

Ⅲ. 地域におけるリハビリテーションと健康づくり・予防を支える理学療法士の自律性の向上

キーワード

産業保健、介護予防、スポーツ理学療法

スポーツ理学療法は10月号にて特集予定！

Ⅳ. 組織基盤の強化

キーワード

入会促進、会員定着促進

社会・国民・会員のニーズをふまえた集中と選択の観点から、必要性の高いもの、優先して取り組むべきものを重点目標としました

2025 年度の重点課題

2025 年度は、重点目標から落とし込んだ重点課題を以下のように設定しています。

2024 年度からの継続課題

- 4 年制大学化推進部会
- 公衆衛生等理学療法業務構築・検討部会

2025 年度、新たな課題として設定

- 指定規則等改正検討事業
- 職能関連調査・情報収集・有識者関係構築事業
- 「処遇改善」に係る事業
- 「災害支援」に係る諸規程の整備

政策提言・要望活動のために

- 都道府県理学療法士会からの事業提案、会員や関係団体の意見や要望にいっそう耳を傾けます。
- 理学療法士に関するシンクタンクの機能を強化します。
- 政策活動の情報共有および政策提言人材育成事業を重視します。

協会の一年を知ろう！

2025年6月7日・8日に第54回定時総会が開催され、2024年度事業報告および決算書類が承認され、2025年度事業計画および予算について報告されました。ここでは、この総会の開催を起点に、2025年6月～2026年6月まで、本会の一年の主な流れを紹介します。

5月

期末監査

事業執行・会計が法律・規程を遵守しているか監査して総会で報告

6月

総会

本会の最高決議機関

全国の都道府県から選出された代議員が集まり、協会の重要事項について決議・意見交換する場です。事前に配信された総会議案書に基づいて進行していきます。また、結果は総会議案書ダイジェスト版として会員限定コンテンツに公開されています。

7月

理事会

業務執行の決定や理事の職務の執行の監督を行う

総会で選出された役員（理事・監事）により構成されます。理事会での審議・報告事項も会員限定コンテンツに公開されています。

学会運営協議会

協会と学会の意思共有と各種調整を行う

7月17日

理学療法の日

全国一斉キャンペーンや写真コンテストなどを実施

9月

都道府県事務局長会議

協会と士会の意思の共有および業務面での分業と協働を図る

10月

理事会

組織運営協議会

協会と士会の意思の共有および分業と協働を図る

60周年記念式典・祝賀会

10年に一度の記念事業として開催

11月

中間監査

12月

賛助会員懇談会

本会活動に賛同いただいた企業・団体に事業報告などを行う

1月

理事会

代議員選挙

会員を代表する代議員と、協会運営を担う役員（理事・監事）の選挙を隔年で実施する

3月

理事会

4月

理事会

組織運営協議会

5月

期末監査

5月23日・24日

第61回日本理学療法学会 in 福岡

会員が一堂に会する学びの場！

6月

総会

協会の一年は総会に始まり、翌年の総会で一区切り

また新たな目標を掲げて、永遠に動き続けます！

総会・理事会が掲載されている会員限定コンテンツはこちら

会員限定コンテンツ > 協会運営・資料一覧 > 総会・理事会等資料

<https://www.japanpt.or.jp/privilege/management/minutes/>

2025年度の事業を知ろう！

処遇改善

- 2025年度も リハビリテーション専門職三団体での調査を実施
- その結果が、令和8年度報酬改定はもちろん、介護・障害福祉の分野の提言・要望活動にも活用されます！

職場における腰痛予防宣言！

5年目もやります！

- 目的は全国的な医療・介護施設での腰痛予防・労働安全に貢献すること
- 所属施設内で腰痛予防講習会の開催や職場のリスク見積と改善提案の実施を支援

2024年度実績

Champion stage：62施設、金メダル：109施設、銀メダル：201施設、銅メダル：287施設

職能活動 > 健康づくり・予防活動・保健事業

<https://www.japanpt.or.jp/pt/function/healthpromotion/>

報酬改定

- 令和8年度診療報酬改定に向けて、7月に要望書を提出。

方針や改定率、個別サービス事項など、中医協の議論を注視し、さらに働きかけていく

- 令和9年度介護・障害福祉サービス等報酬改定に向けて本会方針を公開。今後、部会・検討会・意見交換会を通じて議論を進める

会員限定コンテンツ > 政治・渉外活動 > 報酬改定

<https://www.japanpt.or.jp/privilege/politics/insurance/>

生涯学習制度

2027年度までの段階的な見直しと改修に取り組みちゅう！

例えば、2025年9月リリースでは…

【登録理学療法士の更新】

- 同一カリキュラムコードにおいて、より高いポイント数への上書きが可能になります。

【登録理学療法士および認定・専門理学療法士の更新】

- 更新要件として認められる研修会等に、日本理学療法学会連合の会員団体が主催する研修会等が追加されます。

詳細は資料をチェック

生涯学習 > 生涯学習制度について > 生涯学習制度の見直し

<https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/minaoshi/>

2025年度認定・専門理学療法士制度スケジュール

新規

申請受付 8月1日（金）～9月1日（月）

認定試験 12月14日（日）

専門口頭試問 12月7日（日）

更新申請受付

2026年1月5日（月）～2月2日（月）

登録理学療法士 累計取得者数 63,638人 入会6年目以降の会員の63.4%

認定理学療法士更新 768人

専門理学療法士更新 121人

2025年3月31日現在

World Physiotherapy Congress 2025

2025年5月29日（木）～31日（土）開催

●約5,000人が参加

WPC2025 発表準備プログラム

●英語でのコミュニケーションスキル向上と学会での発表準備をオンラインでサポート
不安が軽減されて自信を持って学会に臨めた
質疑応答や発表準備に役立った

韓国・台湾・日本理学療法士交流プログラム

●3か国の理学療法士が自由に交流し、国際的なネットワークを築くための国際プログラム
ム
国や分野の違いを超えた交流を通じて、多くの学びや気づきが得られ、自国の理学療法を見直す機会になった
参加者の専門性の幅広さに刺激を受けた

お役立ち情報

本会では会員の皆さんへさまざまなサービスを提供しています。知っていたら使っていた！というお得情報もあるかもしれません。一度、協会ホームページをご確認ください。

クラブオフ コメダ珈琲のクーポンは、無料でワンサイズアップ！

書籍優待販売

メディカルオンライン

理学療法士賠償責任保険

団体保険（医療・がん・介護・傷害） 団体割引でとってもお得！

会費減免・見舞き金支給

理学療法士の方向けサイト > 協会からのお知らせ > 会員向けサービス

https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/for_members_service/

また、ホームページの最新情報には、参加可能なイベントや会員限定の動画コンテンツの案内なども掲載されます。ぜひ定期的にチェックしてください。

本会ホームページを定期的にチェックするのは大変！という方は…
ホームページ更新情報をしゅとした情報発信ツールもあります。気になるタイトルがあるときだけホームページをチェックすればよいので、手軽に情報収集できます。

メールマガジン「JPTA 通信」 毎月 10 日発信
会員マイページ専用アプリ 毎月 1 日・15 日

一緒に 60 周年記念を祝おう！

2026 年 7 月 17 日に協会創立 60 周年を迎えるにあたり、記念事業を実施しています

新たな PR 動画「その一歩に寄り添う、理学療法のチカラ」シリーズ を公開！

4 つのテーマ（脳卒中、スポーツ、変形性膝関節症、高齢者のフレイル）と、そのダイジェスト版の計 5 本の PR 動画を公開しました。
ぜひ講演やイベントでの放映などにご活用ください！

ご視聴は YouTube チャンネルから！

<https://www.youtube.com/@JPTAchannel>

メッセージ動画で、60 周年記念事業を盛り上げよう！ 9 月 10 日まで募集中！

皆さんから投稿いただいた動画を 60 周年記念サイトでランダム再生します。ぜひご応募ください！

動画テーマ

一緒に体操しよう！

理学療法士としてのメッセージ

私の職場を紹介します！ など

仲間への感謝のひとつなども

短い動画でOK！ 気軽に撮影して投稿ください♪

抽選で5名様にクオカード3,000円分が当たる！

募集詳細はこちら

<https://www.japanpt.or.jp/60th>

未来を拓く！理学療法士と政治活動 番外編

今回は政策を実行する行政の最前線からメッセージをお届けします。

逢坂のぶこ

1967年大阪府高槻市で生まれ、1989年理学療法士免許取得。1989年藍野病院に勤務の後、1990年～2024年大東市職員として地域をリハビリテーションするイコール地域リハビリテーション活動に従事。2024年5月に大東市長就任。

理学療法士の市長が進める地域リハのまちづくり

私は、国内に20万人を超える理学療法士の中で初めての市長、大東市にとっても初めての女性、市職員出身の市長です。

大東市は大阪府の東部に位置し、総面積18.27平方キロメートル、人口約11.5万人のコンパクトシティです。市長となって一番の変化は、とにかく参加行事が多い！でも、そういった場で出会う方々の声は、市政のよきヒントになっています。元々、市の理学療法士として地域リハビリテーション（以下、リハ）活動として、障がい者や高齢者など、福祉分野の対象者の声を聞き、把握した課題の解決のために事業を創設・改変してきました。今は市長として、人だけでなく企業や団体を含め、大東市に関係するあらゆる方々の安全・安心を

基本とし、より豊かな生活が営める地域にしていく、まさに地域リハの考え方で市政を進めています。

市の最高責任者として約600億円の予算をどのように使い、市民の命と暮らしをどう守るのか、判断が委ねられています。例えば市内のリハサービス必要供給量を定める介護計画や市職員の採用にリハ専門職を入れるなども、です。

政治はまちづくりです。どんな人に自分が住む地域の未来を託すのか、どんな人に理学療法士の未来を託すのか、あなた自身の1票で未来が左右されます。自分自身が選挙という襦を受け、政治家となって、この1票の重さを実感しています。1票1票の積み重ねが大きなうねりとなり、流れを変える力となります。そのためには、皆さん、まずは政治活動を他人事ではなく、自分事として考えてみてください！！

おおさかのぶこ公式サイト

<https://ohsaka-nobuko.com/>

生涯現役

堀尾 きんそう さん

特別養護老人ホームいなみ

1958年生まれ、1982年金沢大学短期大学部卒業。同年富山県厚生農業組合連合会高岡病院理学診療科入職、その後高岡女子高看護科、高岡医師会准看護学院非常勤講師。滑川病院を経て、公立井波総合病院（現南砺市民病院）勤務。2019年定年再雇用にて、なんと市訪問看護ステーションに入職。2024年4月より特別養護老人ホームいなみに勤務し、現在に至る。富山県理学療法士会顧問、同元会長。介護支援専門員、住環境福祉コーディネーター2級、心臓リハビリテーション指導士。協会長賞、富山県厚生功労賞受賞。

まだまだ理学療法

「世界に誇る一流の田舎づくり」を目指して奮闘中の富山県なんと市の特養で機能訓練指導員として働いております。1982年、県で21番目の理学療法士として厚生連高岡病院に入職。まだまだ未熟で患者さんに理学療法を提供するというには足元にも及ばない状態でありながら、無担当制・ベルトコンベア式に先輩や当時の理療士といわれるかたがたと数名で入院外来1日100名程度の患者さんの物理療法と運動療法をおこなっている状態でした。今思えば隔世の感があります。その後担当制となり、症例検討会や診療科や部署でのカンファレンスも定期的に行われるようになり、徐々に業務が整備されてきました。当時有り難かったのは、県士会や北陸三県で行われるリハビリテーションの勉強会や学会、東海北陸学会

や全国学会、そして士会活動でした。滑川病院への移動をきっかけに地域リハビリテーションを意識するようになり、その後、ちゅう山間地の公立井波総合病院（現なんとと市民病院）の理学診療科に転職し、未整備であった地域の急性期・回復期・終末期（生活期）のリハビリテーションの体制の整備に尽力できました。当時の訪問リハビリテーションは研究会もなく、全国で展開されているものの診療報酬がありませんでしたが、訪問看護ステーションの設立で訪問リハビリテーションの展開が可能となりました。回復期リハビリテーション病棟も医療体制上認可され設立。また、地域に即した病院という有利さもあり、デイケアセンター開設もでき、センター長として、地域でのリハビリテーション勉強会、研修会、地域リハビリテーションフォーラムなども開催し、関係職種や関係機関との連携も図りました。定年後再雇用でなんとと市訪問看護ステーションに在職しましたが、2024年3月に退職し、同年4月から現在の特別養護老人ホームいなみで機能訓練指導員として入所者の理学療法を担当しています。急性期・回復期・生活期を通じて改めて地域リハビリテーションを思い、理学療法はリハビリテーションの何なのか、何をなすべきかを考えている日々です。

本コーナー「生涯現役」では、生涯現役で活躍する先達から会員の皆さまへのメッセージを募集しております。

お問合せ先：JPTA NEWS 担当

news@japanpt.or.jp

登録理学療法士更新ポイント問題解答

コツコツ学ぼう！

登録理学療法士の更新ポイントの取得方法の一つに、JPTA NEWS の問題解答があります。全問正解で、1ポイント取得できます。登録理学療法士の方は、更新資料をご確認のうえ、右記のQRコードを会員専用アプリで読み込んで、ぜひチャレンジしてみてください。

カリキュラムコード 60 社会参加

解答期限は10月19日まで

マイページのセミナー検索画面からも申込可能（セミナー番号：143212）、申込期限は「10月18日」です。

※解答完了後、翌日中に履修履歴へ反映されます。

登録理学療法士制度の概要はこちら

<https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/registered/>

コツコツ学ぼう！登録理学療法士更新ポイントに関するお問合せは、本会ホームページFAQ

からお願いいたします。

INFORMATION

会員数 145,051 名

2025 年 7 月 31 日現在※休会者含む

ご登録内容に変更が生じた場合は、日本理学療法士協会（以下、本会）ホームページ内の【マイページ】へログインし、Web 申請にて各種手続きをお願いいたします。トラブル防止のため、電話・メール・FAX による各種申請は受け付けておりません。

〈参考 URL〉 <https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/>

マイページのご利用について

ログイン ID・パスワード（PW）の再発行

マイページへログインできない場合は、マイページログイン画面下の「ログインできないかたはこちら」より、ID・PW の再発行申請をお願いいたします。（注）お電話による ID・PW のご照会は行っておりません。

<https://www.japanpt.or.jp/inquiry/faq/mypage/system20002.html>

会員マイページ専用アプリのご案内

本会では、会員マイページ専用アプリを提供しています。専用アプリでは、マイページへのオートログインや QR コード読取機能による研修会参加受付が可能になるほか、協会・士会からのお知らせがプッシュ通知で受信できます。ぜひ、アプリをダウンロードのうえ、ご活用ください。

<https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/newssystem/>

年会割引制度について

本会では、「育児休業」・「シニア」・「海外会員」について年会費の割引制度を設けております。本会ホームページにて申請条件をご確認の上、対象となるかたはマイページからお手続

きください。

※申請された翌年度の年会費に割引が適用されます。(～2/20 まで)

理学療法士の方向けサイト > 協会からのお知らせ > 各種手続き > 年会費割引制度申請

<https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/06/>

異動手続きについて

所属施設・自宅住所の変更等の会員登録内容の変更は、本会ホームページの手続案内をご確認のうえ、マイページからお手続きください。

理学療法士の方向けサイト > 協会からのお知らせ > 各種手続き > 勤務先・自宅住所・氏名等の変更

<https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/01/>

※施設情報の変更は、施設会員代表者または施設会員代表者代理に割り当てられたかたが行ってください。

マイページ > 登録内容の変更・確認 > 施設情報管理

※海外会員に登録される場合は、会費の支払い方法について確認させていただきますので事前に本会事務局へご連絡ください。

休会・復会・退会手続きについて

会員区分の変更は、本会ホームページにて各種手続きをご確認のうえ、マイページからお手続きください。

※休会を継続する場合、1年ごとの申請が必要です。申請受付期間（1月1日～3月31日）にご申請ください。手続きがない場合は規定により退会となります。

※退会后、生涯学習履歴・取得資格は無効になります。また、納入済みの当年度年会費はご返金いたしかねます。

- 各種研修会・学会等への会員価格での参加
(非会員理学療法士と同様の対応となります)
- 各種学会への無料での演題登録
- 会報誌「JPTA NEWS」の発送
- 理学療法士賠償責任保険への加入
(全員加入・任意加入)
- 福利厚生サービス「クラブオフ」の利用など

■役員候補者選挙および代議員選挙の選挙権、被選挙権

理学療法士の方向けサイト>協会からのお知らせ>各種手続き

<https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/>

マイページ > 登録内容の変更・確認 > 本人情報の確認・更新

<https://mypage.japanpt.or.jp/mypage/member/dataChange/confirm>

※Web 環境がない場合、手続きについては本会事務局（TEL：03-6804-1421）へお問い合わせください。

クラブオフ 今回のおすすめ！

日常の暮らしを彩る映画体験のひとつを

【チケット郵送】イオンシネマ シネマチケット（カード）1800円→1300円

ご利用の際には、「日本理学療法士協会 クラブオフ」へ登録・ログインください。

◎その他サービスの詳細はWebで検索

理学療法士 クラブオフ 検索

協会運営に関するご案内

●2025年7月5日（土）に第4回理事会、7月26日（土）に第1回理事懇談会、学会運営協議会が開催されました。理事会の抄録は、会員限定コンテンツよりご覧いただけます。

●今後の予定

・2025年9月6日（土） 第2回理事懇談会、都道府県事務局長会議 ・2025年10月4日（土）第5回理事会

・2025年10月10日（金）60周年記念式典・祝賀会、10月11日（土）組織運営協議会
会員限定コンテンツ > 協会運営・資料一覧 > 総会・理事会等資料

<https://www.japanpt.or.jp/privilege/management/minutes/#title02>

HOT TOPICS

第13回「笑顔をあきらめない。」写真コンテスト結果発表！

今回は133点のご応募をいただき、6点の作品が受賞となりました。理学療法の日特設サイトでは、受賞作品をエピソードと合わせて紹介しています。ぜひご覧ください！

最優秀賞

【タイトル】

当たり前のことのできる奇跡

【氏名】

久保田 将 様

理学療法の日特設サイト

第13回「笑顔をあきらめない。」写真コンテスト>「笑顔をあきらめない。」写真コンテスト >

<https://www.japanpt.or.jp/rigakuryohonohi/photocon/13/>

日本理学療法士協会雑誌 Up to Date NEWS【第3かん第3号発刊！】

今号の特集記事は「フレイル」です。発刊は8月20日（水）を予定しています。

【協会雑誌 問題解答について】

全問正解で登録理学療法士の更新ポイント（1ポイント）付与されます。

マイページ> 会員限定コンテンツ > 生涯学習支援 > 日本理学療法士協会雑誌 Up to Date

<https://www.japanpt.or.jp/privilege/lifelonglearning/uptodate/>

第3かん第3号の問題のカリキュラムコード 127 フレイル

解答期限は2025年11月19日（水）まで

※会報誌「JPTA NEWS」の問題回答（18ページ掲載）とは別のものです。

雑誌は本会のマイページからご覧ください。

JICA 海外協力隊連携派遣（短期隊員）募集のご案内

2025年1月29日、本会は独立行政法人国際協力機構とJICA海外協力隊派遣に係る覚書を締結しました。これにより、本会が推薦する会員を国費により海外協力隊として派遣することが可能になりました。

カンボジアでのパラアスリートに関わる理学療法士の育成と障がい者スポーツの普及を目的として、2026年8月頃に約1か月間の短期派遣を行う予定です。募集の詳細につきましては、本会ウェブサイトをご確認ください。

理学療法士向けトップページ > 国際事業 > 国際活動で活躍したい方

<https://www.japanpt.or.jp/pt/international/workandstudyabroad/#a2>

がんのリハビリテーション研修会 2025年度第4期受付のお知らせ

「がん患者リハビリテーション料」算定に関わる本会主催の「がんのリハビリテーション研修会」について、下記にて第4期の研修会受付を行います。奮ってお申込みください！詳しくは本会ホームページ掲載の開催概要をご確認ください。

〈第4期申込受付〉2025年10月1日（水）～10月15日（水）

〈第4期受講期間〉

eラーニング視聴期間：2025年12月1日（月）～2026年1月31日（土）

〈グループワーク〉

1回目：2026年2月14日（土） 2回目：2026年2月21日（土）

理学療法士向けトップページ > 講習会・研修会 > がんのリハビリテーション研修会

<https://www.japanpt.or.jp/pt/seminar/browse/05/>

マイページ（会員限定コンテンツ）へのアクセスはこちらから

<https://www.japanpt.or.jp/privilege/topics/backnumber/>

※会報誌バックナンバーもご覧いただけます。

※紙媒体の会報誌が届いていないかたはHPお問合せよりご連絡ください。

会員限定コンテンツ > JPTA-Topics > バックナンバー

公益社団法人 日本理学療法士協会会報誌 号数：No. 356

発行日：2025年8月20日

発行人：公益社団法人 日本理学療法士協会
〒106-0032 東京都港区六本木七丁目 11 番 10 号
TEL:03-5843-1747 FAX : 03-5843-1748
代表：齊藤秀之
編集：日本理学療法士協会 事務局
本会 HP：<https://www.japanpt.or.jp>